



カラスの特性を知って、ごみ散乱防止対策を！

栄養価の高い食べ物が大好物！繁殖期には威嚇・攻撃も！

カラスは、脂肪分を多く含んだ栄養価の高い食品類が大好きです。色彩感覚に優れた目でごみの中から餌を見つけ出し、ネットの隙間や穴からくちばしで引っ張り出して食べます。

また、学習能力が高く、一度餌を見つけた場所や餌を取り出す方法を覚えているため、同じ集積所に繰り返しやってきてはごみを荒らしていきます。

4～7月ごろの繁殖期には、卵やひなを守るために神経質になり、人を威嚇・攻撃することがあります。樹木や電柱に小枝などで作られた皿形の巣や、地面に下りているひなの近くを通る場合は、むやみに刺激せず、迂回できなければ、帽子や傘で身を守りましょう。



細かい網目の防鳥ネットが効果的

カラスにごみを荒らされないようにするには、ごみ袋から餌となる生ごみを取り出せないようにすることが一番効果的です。

せっかく防鳥ネットを使用している場合、カラスのくちばしを通る隙間や穴があると、そこから生ごみを引っ張り出されてしまいます。

集積所に出される燃やせるごみが全て収まる大きさのネットで、カラスのくちばしが入らないような細かい網目のものが効果的です。

また、ネットの端は地面との隙間ができないように水の入ったペットボトルやレンガなどでぎっちりと押さえることも大切です。



防鳥ネットの良い例・悪い例



\良い例/

ネットの網目が細かい



ネットがしっかりと押さえてある

\悪い例/



ネットと地面や壁との間が大きく開いている